

阿南市立橘小学校

1 学校の概要

① 児童数 134名

② 校訓

元気で仲良く進んで務めを果たしましょう
めざす児童像

た 楽しくたくましく活動する子
ち チャレンジし，がんばりぬく子
ば 場に応じた言葉づかいをする子
な なかよく助け合う子

③ 環境目標・テーマ

地球に優しい学校づくり

・「節電」「ゴミ分別」「リサイクル」に取り組み，環境美化を意識し，行動できる児童をめざして

・地域と共に通学路や公園の環境美化に取り組み，清掃活動を実践する学校づくり



2 行動方針

① 照明のスイッチをこまめに消したり，手洗い・歯磨き・清掃時の水を節約したりします。

② 空き缶・空き瓶・古新聞の回収をします。

③ プールにEM菌を入れ，EM菌でプールを清掃します。

④ 地域の清掃に取り組みます。

⑤ 牛乳パックのリサイクル活動に取り組みます。

3 行動

① ～照明のスイッチをこまめに消そう，手洗い・歯磨き・清掃時の水を節約しよう～
環境委員会から，朝会や給食時の放送の機会をとらえ，「教室から誰もいなくなる時，例えば体育や朝会へ行くとき，教室の電気を消しましょう。」「水の出しっぱなしに気をつけましょう。」などと呼びかけ，よく守れていたクラスを放送で発表して啓発に努めている。

② ～空き缶・空き瓶・古新聞の回収をしよう～



年に3回，PTAの資源ゴミ回収に5・6年生を中心とした児童が参加し，働いている。

資源ゴミ回収で得た収益が，学校で児童が生活するものに役立てられていることを，朝会の校長先生のお話などで紹介している。

③ ～プールにEM菌を入れ，EM菌でプールを清掃しよう～

5年生の総合的な学習で取り組んでいる環境教育の一環として，米ぬか汁を全校児童の家庭から集め，それをもとにEM菌を作り，EM菌を年に2回，使用していない時期のプールに流



し入れることで、プールをこけの生えにくいきれいな状態で保つ活動に取り組んでいる。

EM菌の作り方や、プールへの入れ方を地域の方に来ていただいて教わっている。

④ ～地域の清掃に取り組もう～

毎年、環境委員会を中心として5月30日（ゴミ0の日）に合わせて、全校児童で地域の清掃活動に取り組んでいる。

1年生から6年生で構成するたてわり班に分かれて歩道橋・バス停・通学路・中浦緑地公園・海正八幡神社などでゴミ拾いを行っている。

⑤ ～牛乳パックのリサイクル活動に取り組もう～

全校児童

が給食時に飲む牛乳のパックを環境委員会が毎日集めている。環境委員会から、牛乳パックをリサイクルすることで紙が無駄にならず、再び新たな紙製品に生まれ変わること、この活動が地球環境を守ることに貢献していることなどを、朝会で全校児童に呼びかけている。集めたパックはリサイクル工場に買い取っていただいている。得た収益金で、各学級にゴムボールを買っている。



4 具体的効果

- ◆ 節電・節水は、どのクラスも日常的によく守れ、生活の中で当たり前になってきている。
- ◆ 「EM菌という自然の菌を使って、プールを美しく保つことが、地球に優しい、環境を守る活動につながっている。こんなよいアイデアを教えてくださいありがとうございます。」と5年生児童が、地域のゲストティーチャーに手紙を送った。
- ◆ 地域の清掃（ゴミ0作戦）では、活動の最後の集まりで「通学路にこんなにゴミがたくさん落ちていたので、自分たちはもちろんのこと、地域全体でゴミを捨てない取り組みをしていきたい。」という児童からの感想があり、全校児童で地域を美しくしようの思いを共有した。
- ◆ 環境委員会から朝会で、毎日捨てずに集めた牛乳パックをリサイクルしたことによって得たお金で自分たちが毎日遊ぶゴムボールを買ったことを知らされた児童は、リサイクルは地球をきれいにするにつながることと、リサイクルすると物が無駄にならず、よいことがあることを身をもって体験できた。

5 改善点

- ◆ 5年生や環境委員会が中心になってする活動が多いので、低・中学年児童は、受け身の活動になりがちである。今後は、生活科や社会科の中でも「地球に優しい学校づくり」にアプローチできないか、考えていきたい。
- ◆ 5年生が取り組んでいる総合的な学習「EM菌でプールをきれいにしよう」の成果を全校児童に発表する機会を設ければ、低・中学年児童に対して、環境教育の啓発につながるのではないかと考えている。